

令和6年度第3回西仙北地域協議会会議録

令和6年12月4日

西仙北地域協議会

令和6年度第3回西仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■議題	3
第1部	
・西仙北中学校3年生による地域活性化プレゼンテーション ～大佐沢公園をより活性化するために～	3
第2部	
(1) 令和6年度地域枠予算申請状況について	5
(2) 令和6年度彩色千輪プロジェクト (地域拠点利活用活性化事業)の進捗状況について	5
■閉会	6
■署名	7

■日 時：令和 6 年 12 月 4 日（水）14 時 00 分から

■会 場：西仙北支所 3 階 大会議室

■出席委員：10 名

藤原由子委員	加藤敦子委員	佐々木博幸委員	佐藤正子委員
小笠原喜悦委員	五十嵐美津子委員	齋藤法委員	佐藤晴子委員
佐々木秀宣委員	今田秀俊委員		

■欠席委員：5 名

出雲勲委員	加藤敦子委員	佐藤冬希委員	佐藤忍委員
田口峰男委員			

■出席職員：6 名

佐藤和博（西仙北支所長）	齊藤良子（市民サービス課長）
高橋信（農林建設課長）	遠藤隆伸（教育委員会事務局生涯学習課大綱交流館長）
伊藤司（用地対策課長）	高橋完（西仙北・協和建設水道事務所長）
高橋あゆみ（地域活性化推進室主幹）	田口輝（地域活性化推進室主事）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議事録署名委員の指名
- 5 議 題
 - 第 1 部
 - ・西仙北中学校 3 年生による地域活性化プレゼンテーション
～大佐沢公園をより活性化するために～
 - 第 2 部
 - (1) 令和 6 年度地域枠予算申請状況について
 - (2) 令和 6 年度彩色千輪プロジェクト
(地域拠点利活用活性化事業)の進捗状況について
- 6 閉 会

(15 時 30 分 閉会)

○齊藤課長

本日は、お忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

ただ今から「令和6年度第3回西仙北地域協議会」を開会いたします。

○齊藤課長

次第の2、今田会長がごあいさつ申し上げます。

○今田秀俊会長（以下、「会長」と表記する）

皆さんこんにちは。お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。

この場をお借りして、皆さんにご報告があります。この度、宿・杉山田・椒沢の3集落で設立された、大沢郷三地区結々会が秋田農林水産大賞と農林水産大臣賞を受賞しました。これも住民の皆さんや西仙北支所農林建設課の皆さんのおかげです。ありがとうございました。

さて、本日は西仙北中学校3年生の地域活性化プレゼンテーションが行われるということで私自身楽しみにしておりますので、本日はよろしくお願いいたします。

○齊藤課長

ありがとうございました。続きまして、次第の3 佐藤支所長がごあいさつ申し上げます。

○佐藤支所長（以下「支所長」と表記する。）

本日は、大変お忙しい中、令和6年度「第3回・西仙北地域協議会」に、ご出席いただき誠にありがとうございます。

天気予報の長期予報によりますと、今年の冬の降雪量は、平年並みかやや多めとの予報が出ておりますが、いまだに、まとまった降雪もなく、できることなら、「このままで、いてくれたらなあ」と強く思う、今日この頃であります。

さて、本日の地域協議会におきましては、第1部として、西仙北中学校3年生による地域活性化プレゼンテーションを予定しております。今年は、7つのグループが『大佐沢公園を、より活性化するために』という共通テーマのもと、中学生の柔軟な発想で、活性化に向けた取り組みを検討していただいたと伺っております。是非、委員の皆様も、発表を楽しみに、お待ちしております。

また、第2部では、彩色千輪プロジェクトの「にしせんの“わ”実行委員会」が中心となって実施してまいりました事業などの進捗状況を報告させていただきます。どうぞ、忌憚のないご意見等をいただければと考えております。

結びに、本日のプレゼンテーションに向けて準備していただきました、西仙北中学校の生徒の皆さん、並びに先生方にあたためてお礼申し上げまして、簡単ではありますが、あいさつとさせていただきます。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

○齊藤課長

ありがとうございました。

続きまして、次第の4、会議録署名委員の指名について、会議録署名委員には、出席委員から名簿順に、小笠原喜悦委員と齋藤法委員にお願いします。なお、本日の出席委員は15名中10名で、2分の1以上出席しております。よって、会議は成立していることをご報告いたします。

○齊藤課長

続きまして、議題第1部西仙北中学校による「地域活性化プレゼンテーション」を行います。今回のテーマは「大佐沢公園をより活性化するために」です。西仙北中学校3年生の皆さんよろしく願いいたします。

○発表内容

- ・学校よりあいさつ
- ・生徒あいさつ
- ・7グループによるプレゼンテーション（生徒38名参加）
 - 1 グループ 春夏秋冬魅力あふれる祭り
 - └春夏秋冬で楽しめるイベントの実施。
 - 2 グループ 大佐沢公園をたくさんの人に知ってもらうためには？
 - └大佐沢公園の看板の修正、ポスターの掲示。
 - 3 グループ NEW STYLE（新しい姿）
 - └木の名札、公園内マップ等の設置。
 - 4 グループ 予算ZERO円イベント計画
 - └NISHISEN ソーランの演舞、天体観測、公園クリーンアップの実施。
 - 5 グループ 階段をよりよくするには
 - └階段のバリアフリー化、階段から頂上までのタイムアタックの実施。
 - 6 グループ 沼を活用して地域を活性化させよう
 - └たらい船レース、釣り大会、ミニ船コンテストの実施。
 - 7 グループ 大佐沢公園のシンボルを展望台にするには
 - └保育園児、小・中学生の絵の掲示。外観や木にイルミネーションを装飾。トレジャーゲーム、お茶会、お花見等の実施。清掃ボランティアの実施。展望台に名前を付ける。

○齊藤課長

西仙北高校生徒の皆さんありがとうございました。委員の皆さんから、ご意見、ご質問等ありませんでしょうか。

○参加者からの感想

○会長

発表お疲れ様でした。どのグループも素晴らしい発表でした。特に素晴らしいと感じたのは、どのグループも現場に足を運んでいたということです。

また、清掃ボランティアや木の札の設置など、自分たちにもできることを中心に発表していたところも素晴らしかったと思います。以上です。

○齊藤課長

続いて、事務局を代表しまして、佐藤支所長より、ご意見、ご感想等をよろしくお願いいたします。

○支所長

西仙北中学校3年生の皆さん本当にありがとうございました。今回は7つのグループの発表で、7つの提案が出てくると思っていたのですが、1つのグループから複数の提案をいただき、1時間の発表時間では足りないほど充実した発表でした。

市としても、毎年大佐沢公園の桜ライトアップを行っております。来年度の開催に向けて、ライトアップと同時に何かできるイベント等はないかということ話し合っているところに、皆さんの提案をたくさんいただきました。まずは、実現が可能なものを取り入れながら、実施していきたいと思っております。

1つ質問ですが、先ほど披露していただいた、にしせんソーランについてですが、SNS等で周知等はしているのでしょうか。

○西仙北中学校生徒

にしせんソーランはわらび座の指導のもとできたソーランであるので、「わらび座ソーラン」と調べていただくと、Youtube等で見られると思います。

○支所長

ありがとうございます。

大佐沢公園で祭りを実施する際に、いきなりにしせんソーランの披露ではなく、事前に周知をして、大佐沢公園祭りに行くとにしせんソーランが直接見れるというような流れを作り出せると良いなと個人的に思いました。色々なハードルはあるかとは思いますが、ご検討いただければと思います。改めまして、本日はありがとうございました。

○齊藤課長

ありがとうございました。

以上をもちまして、西仙北中学校3年生による「地域活性化プレゼンテーション」を終了します。引き続き、議題第2部に入りますが準備が整うまでしばらくお待ちください。

○齊藤課長

それでは、議題第2部に移ります。

このあとは、「大仙市地域自治区の設置等に関する条例」第8条第4項の規定により、会長が議長を務めることとなっておりますので今田会長に議事進行をお願いいたします。

○会長

はい。議事を進行させていただきます。

議題(1) 令和6年度地域枠予算申請状況について事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○会長

ご意見がないようですので、議題(2)「令和6年度彩色千輪プロジェクト事業の進捗状況について」事務局から説明願います。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○会長

私の方から、刈和野ハロウィン2024について、子どもたちに配付したお菓子については各商店の負担ということでしたが、今後はどのように運営していく予定でしょうか。

○支所長

刈和野ハロウィン2024につきまして、今回はお菓子の配付を各商店の負担で実施させていただきました。今後の運営につきましては、各商店と実行委員会の相互理解で、お互いに良いという関係を築きながら、要望があれば各商店の負担を軽減するための方法等を検討したいと思います。

○会長

わかりました。こういった事業を続けていくためには、相互理解が必要だと思いますので、行政としてサポートしていただければと思います。

○会長

他に何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○会長

ご意見等がないようですので、本日の全ての議題について、審議を終了しましたので、この後については事務局にお戻しします。

○齊藤課長

委員の皆様、本日はご審議ありがとうございました。

連絡になりますが、次回の地域協議会は、3月上旬を予定しております。後日、書面にてご連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

○齊藤課長

これをもちまして、令和6年度第3回西仙北地域協議会を閉会いたします。本日は、長時間にわたり、ありがとうございました。

(14 時 00 分 開会)

(15 時 30 分 閉会)

西仙北地域協議会運営規定第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

小笠原 春悦

齋 藤 法